



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社 セコニックホールディングス  
 コード番号 7758 URL <http://www.sekonic-hd.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 芳彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 佐藤 重朗  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5433-3611

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,945	△23.9	36	△33.6	116	260.7	70	—
25年3月期第1四半期	2,555	△2.0	55	—	32	—	5	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 194百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △50百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	4.08	—
25年3月期第1四半期	0.29	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
26年3月期第1四半期	9,032	—	5,599	—	61.9	326.14
25年3月期	9,264	—	5,405	—	58.2	314.49

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,591百万円 25年3月期 5,393百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,700	△7.1	100	△37.9	100	△18.0	50	△44.0	2.91
通期	10,300	1.4	300	49.2	300	△21.9	200	△2.1	11.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	18,800,000 株	25年3月期	18,800,000 株
26年3月期1Q	1,654,279 株	25年3月期	1,650,409 株
26年3月期1Q	17,147,013 株	25年3月期1Q	17,879,548 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融緩和による景気回復への期待感から、株式市場の活況や円安が進行し、輸出関連企業を中心に景況は持ち直しに向かっております。海外においては、全体として弱い回復が続いており、米国では回復傾向がみられるものの、欧州では厳しい状況が続いているほか、アジア地域においては、景気の拡大テンポに鈍化傾向がみられました。

このような環境のもと、当社グループは営業面においては代理店営業の強化に一層注力するとともに、生産拠点のさらなる見直しを行うなど、業務の効率化を推進し各製品の採算性の向上に努めてまいりました。

その結果、売上高は1,945百万円（前年同期比23.9%減少）、営業利益は36百万円（前年同期比33.6%減少）となったものの、経常利益は、為替の影響により116百万円（前年同期比260.7%増加）となり、四半期純利益は70百万円（前年同期は5百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (事務機器)

当部門は、複写機周辺機器の受注が減少したこと等により、売上高は723百万円（前年同期比30.7%減少）となり、営業利益は5百万円（前年同期比83.0%減少）となりました。

#### (光学電子情報機器)

当部門は、監視カメラの受注が減少したこと等により、売上高は613百万円（前年同期比28.5%減少）となり、営業利益は94百万円（前年同期比6.0%減少）となりました。

#### (電装機材)

当部門は、基板実装の受注が減少したこと等により、売上高は557百万円（前年同期比7.3%減少）となり、営業利益は11百万円（前年同期は営業損失12百万円）となりました。

#### (不動産賃貸)

当部門は、旧本社用地に建設した商業施設の賃貸により、売上高は50百万円（前年同期比0.3%減少）となり、営業利益は46百万円（前年同期比0.2%増加）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ6.2%減少し、5,917百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が減少したためです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ5.4%増加し、3,114百万円となりました。これは主として投資有価証券が増加したためです。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて2.5%減少し、9,032百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ15.1%減少し、2,459百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が減少したためです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ0.9%増加し、973百万円となりました。これは主として繰延税金負債が増加したためです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて11.1%減少し、3,432百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.6%増加し、5,599百万円となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の58.2%から61.9%になりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では平成25年5月15日に公表いたしました計画から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,064	1,889
受取手形及び売掛金	2,161	1,980
商品及び製品	403	472
仕掛品	294	256
原材料及び貯蔵品	1,131	1,170
繰延税金資産	117	82
その他	140	70
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	6,308	5,917
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	787	774
機械装置及び運搬具(純額)	113	154
土地	863	863
その他(純額)	213	166
有形固定資産合計	1,978	1,960
無形固定資産		
投資その他の資産	81	82
投資有価証券	800	978
長期貸付金	3	3
繰延税金資産	28	23
その他	78	81
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	895	1,072
固定資産合計	2,955	3,114
資産合計	9,264	9,032
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,531	1,242
短期借入金	760	760
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払法人税等	66	32
未払費用	150	82
賞与引当金	49	35
その他	236	206
流動負債合計	2,894	2,459
固定負債		
長期借入金	350	325

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
長期預り保証金	215	210
繰延税金負債	123	180
退職給付引当金	218	201
役員退職慰労引当金	6	6
その他	50	48
固定負債合計	964	973
負債合計	3,859	3,432
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,609	1,609
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	1,954	2,024
自己株式	△231	△231
株主資本合計	5,198	5,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	252	355
為替換算調整勘定	△57	△31
その他の包括利益累計額合計	195	324
少数株主持分	11	7
純資産合計	5,405	5,599
負債純資産合計	9,264	9,032

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,555	1,945
売上原価	2,207	1,635
売上総利益	348	310
販売費及び一般管理費	292	273
営業利益	55	36
営業外収益		
受取配当金	4	4
為替差益	—	84
受取保険料	3	—
その他	6	2
営業外収益合計	13	91
営業外費用		
支払利息	8	5
為替差損	25	—
その他	2	5
営業外費用合計	36	11
経常利益	32	116
特別利益		
補助金収入	0	—
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
事業構造改善費用	23	—
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	23	0
税金等調整前四半期純利益	8	117
法人税等	8	52
少数株主損益調整前四半期純利益	0	65
少数株主損失(△)	△4	△4
四半期純利益	5	70



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	0	65
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34	103
為替換算調整勘定	△15	26
その他の包括利益合計	△50	129
四半期包括利益	△50	194
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△44	199
少数株主に係る四半期包括利益	△5	△4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,044	858	601	51	2,555	—	2,555
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,044	858	601	51	2,555	—	2,555
セグメント利益又は損失(△)	35	100	△12	46	169	△113	55

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△113百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△113百万円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計		
売上高							
外部顧客への売上高	723	613	557	50	1,945	—	1,945
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	723	613	557	50	1,945	—	1,945
セグメント利益	5	94	11	46	158	△121	36

(注) 1. セグメント利益の調整額△121百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△121百万円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。